

碑文谷公園くらぶ ニュース



第89号 コロナ禍の夏、大変でした
皆さま、無事お過ごしですか？

2020年 秋の号
碑文谷公園くらぶ発行
代表：熊澤 祐子

コロナ禍の中、朝のラジオ体操は続けられました。



1 碑文谷公園の夏

異常気象でも、季節には季節の花が咲きます。花の公園の百合が素敵でした。騒々しかった蝉の声が止み、虫の声が聞こえ始め、一気に秋です。秋はやはり曼殊沙華です。木犀が香ってきます。



白い百合の中で

池周りの公園の花壇も頑張っています。今年は箒草（コキア）が見事です。ダリアとの相性もばっちりです。野草苑も、季節の花を楽しめます。



長い梅雨が終わると、息苦しいほどの夏、経験したことの無い雨量と酷暑の日々でした。地球温暖化に抗し、脱炭素社会の旗を掲げる若人に賛意を表します。コロナ禍の終息を願っていますが、開催が延期された来年の東京オリ・パラ、心配です。

今年の夏、歴代最長政権を記録した総理が退陣し、同じ路線を踏襲する後継者にバトンが手渡されました。将棋界で、最年少記録を次々に塗り替えた藤井二冠が明るい話題を提供してくれました。

様々なことがあった中でも、テニス界の第一人者「アスリートである前に、一人の黒人の女性」に感動しました。師岡カリーマのコラムにこうありました。《日本の大坂なおみが黒人であることを誇りにし、国際舞台で反差別の声を上げたことで、日本は真の意味で21世紀の世界地図に載った》

コロナとともに生きていくため、コロナに対して正しく恐れ、自粛することが肝要です。安易に考えること、過剰に意識することは禁物です。経済も重要ですが、命を大切にすることが基本です。前線で日々を送る医療従事者にリスペクトをです。

自粛で気が滅入る中、木陰のある公園は、気分転換のため、人の息を感じ、自ら身体を動かす重要な場であることを再確認しました。（文責 熱海）



マスク姿で公園のお世話



自由広場は子供の遊び場

3 桜フェスティバルについて

公園くらはぶは、20年前の立ち上げ期、スポーツ公園の開園に合わせて、桜フェスティバルを企画し、その後、館まつり、ポニーまつり、盆踊り、スポーツまつり、スポルテ目黒の周年行事に模擬店を出し、碑文谷公園での協働の取り組みを進めてきました。

年齢のせいもありますが、今年コロナの影響で全てのイベントが中止となり、桜フェスティバルを見直す時期になったことを痛感しました。継続していくには、規模を縮小することが必要そうです。次回の号に今後の取り組みについてご報告します。

～お知らせ～

- 鷹番住区センターは11月～2月、休館
- 公園を話し合う会、今秋は見送り
- くらはぶの定例会など（日時にご注意）
 - ・定例会は日曜日 住区センター（10時～12時）
10月18日、11月以降未定
 - ・花の公園の手入れは月に2回、日曜日、10時から
10月11日、25日、11月8日、22日
12月13日、27日
- ボート11月までの土・日、10時～16時半
- *公園全般：碑文谷土木公園事務所（03-5721-7287）
- *体育施設：スポルテ目黒（03-5768-0064）
- *動物広場：ハーモニーセンター（03-3714-1548）

～ 会 員 募 集 ～

くらはぶは★イベント、会報などの企画★利用のルールづくり★近隣との協働、安心・安全★花の植栽、花壇管理、清掃の4分野で活動しています。

会費は年1000円。郵便振込みの口座番号
00120-5-173538 碑文谷公園くらはぶ

ご意見などは、下記までどうぞ。
事務局 熱海（あつみ）郁三
Tel 03-3713-0751



頑張ったポニーのお世話



2 事業中の新規保育園の紹介

来春より碑文谷公園内に新たに開園させていただく（仮称）碑文谷もみじの森保育園です。

地域の皆様方から頂戴した様々なご意見、ご要望すべてを保育園の園舎に反映することはできませんでしたが、皆様からの温かいお言葉や、ご理解ご協力には大変感謝すると同時に改めて身が引き締まる思いです。

公園という環境を活かし、自然な形で地域の皆様と子どもたちが触れ合えることは、私ども法人の理念でもある「人が、みんなで育つ場所」を実現できるこれ以上ない最高の環境ではないかと思えます。

コロナ禍で世界が大変な状況の中で、新規開園する保育園が碑文谷地区の一つの光明になれる様、皆様に親しみ愛される保育園を目指して皆で努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 信正会 事務長 高邊竜成



保育所の計画案のパス